

令和2年度 第1回明和町総合建設計画審議会会議録

件名	第6次総合計画の策定について		
開催日時	令和2年8月4日(火) 19:00～20:45	場所	いつきのみや地域交流センター
配布資料等	事項書、資料1、別紙1、2、第5次総合計画冊子、第5次総合計画後期計画冊子		
審 議 内 容			
<p>事務局：ただいまから明和町総合建設計画審議会を開催いたします。開会に先立ちまして、町長よりご挨拶申し上げます。</p> <p>町長：（町長あいさつ）</p> <p>事務局：それでは、まず始めに資料の確認をさせていただきます。 お手元の資料については、事項書、資料1、別紙1、別紙2、別冊にて第5次総合計画、第5次総合計画 後期計画となっております。 それでは、この審議会の主旨についてご説明させていただきます。 資料1の総合建設計画審議会条例をご覧ください。 〔条例に基づき説明〕 それでは、町長より委嘱状の交付をさせていただきます。 代表して三重大学人文学部法律経済学科教授 豊福裕二様と世古口町長は前にお願いします。 〔委嘱状交付〕 なお、各委員の皆様の机の上に委嘱状を置かせていただきましたのでよろしくお願い申し上げます。 つづきまして、審議会条例第6条第2項に基づき、本日の委員の皆様の出席者数について報告します。</p> <p>事務局：委員定数、18名中16名のご出席をいただいております。 したがって、出席者数は委員定数の二分の一以上に達しておりますので、本審議会は成立しておりますので報告させていただきます。</p> <p>事務局：それでは、事項書の3、役員を選出についてですが、どのようにさせていただきますでしょうか。</p> <p>委員：事務局一任</p> <p>事務局：事務局一任との声をいただきましたので、事務局案をご提案させていただきます。 会長を豊福裕二様に、副会長を西井正様にお願いしたいと思いますがご異議ございませんでしょうか。</p> <p>委員：異議なし</p> <p>事務局：ありがとうございます。 それでは豊福会長、西井副会長よろしくお願いたします。 代表して豊福会長から一言ご挨拶をいただきたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。 〔会長あいさつ〕 ありがとうございました。</p> <p>事務局：それでは審議会条例第6条第1項に基づき、議事の進行を豊福会長にお願いいたしますのでよろしくお願い申し上げます。</p> <p>会長：第1回の審議会ですので、簡単に自己紹介をお願いします。西井副会長から座席の反時計回りの順にてお願いいたします。 （自己紹介） それでは、事項書の4、総合計画について私から説明させていただきます。 〔豊福会長 別紙1の総合計画について説明〕</p> <p>会長：続いて、事項書の5、第6次総合計画の策定について事務局より説明をお願いします。 〔事務局 別紙2 町民アンケートについて説明〕 〔事務局 資料1 第6次明和町総合計画策定方針（素案）について説明〕</p>			

会 長：事務局からの説明が終わりました。
なお、今回は第1回ということで、町民アンケート、総合計画の策定等に関しまして、ご意見、ご質問等がありましたらご発言いただきたいと思いますがいかがでしょうか。

委 員：町民アンケートについて、アンケートの回収率を上げる為に、アンケートの送付件数を増やすなどしてはどうか。

事務局：ありがとうございます。今後については対象件数を増やすなど検討し、多くの意見を頂けるように努めて参ります。

会 長：一般的な郵送アンケートの回収率としては、今回の結果がそこまで低い数値ではないかと思えます。逆に前回のアンケート回収率が高く、関心高い結果となったのではないかと思えます。

委 員：計画策定におけるキーワードについて横文字が多く、日本語で書いてもらったほうが分かりやすいと思えます。

事務局：分かりにくい表現は無くしながら、町民の皆様にもわかるように行っていきたいと考えております。

委 員：明和町として、総合計画と総合戦略を一体的に策定していくのでしょうか。

事務局：今の方向性は別々で行います。総合戦略に関して人口減少を食い止めるために、どの分野に特化して施策を行っていくか考える必要があり、3年、5年後の状況に応じて、柔軟に対応していきたいと考えておりますので、総合計画と総合戦略は分けて考えております。

委 員：第5次総合計画の24頁にあるマトリックスの表と今回のアンケート調査の結果を見比べると重点改善分野や重点維持分野に関してほぼ変更がないです。第5次総合計画の行ってきた検証を行う必要があると思えます。
また、第5次総合計画の29頁には将来の目標人口が設定されており、2020年に22,500人と人口を減らしていたが、現状は23,000人を維持出来ています。こういった要因で人口維持出来ているのか分析する必要があると思えます。
平成27年から社会増減で見ると人口は増えています。三重県の南部では明和町だけ増えています。人口が増えているのは、これまでの成果が出ていると思えますので、調べていくことで今後住みよい町づくりのきっかけになると思えます。

事務局：マトリックスの表に関しては、基本的に大きな変更はないです。重点維持分野に関しては町民の方の関心が高いので、ポイントをまとめて提示させていただきます。
人口動態に関しては地方創生の人口ビジョンにて集計を行っています。社会動態に関しては増となっており、20代で戻ってくる世代や結婚による転入が多いと分析しています。

委 員：5つの専門部会の説明をお願いします。

事務局：今年、明和町では5つの計画、「総合計画」「国土強靱化地域計画」「地方創生総合戦略」「公共施設等総合管理計画」「財政健全化計画」についてそれぞれ部会を設置しています。

委 員：それぞれ専門部会で決めたものをまとめてスケジュールのどこで発表されますか。

事務局：5つの計画の中で今回の総合建設計画審議会に関係する総合計画の部会の結果についてはこの場で伝えていきます。

委 員：5つの計画はまちづくり戦略課でまとめるのですか。

事務局：5つの計画には総務防災課も含まれますが、総合建設計画審議会に関係する部分については、お知らせしたいと思います。

委 員：学校教育が取り組みについて重点維持分野に入っています。中学校の建て替えや小学校の方針も出ており、ぜひ進めてもらいたいです。
改善分野と維持分野に関しての説明で、改善分野で縮小し、継続分野で無くなってしまうものもあるのでしょうか。縮小や無くなるものはどこで検討がされるのですか。

事務局：学校教育の取り組みについては引き続き行っていきます。
改善分野に関してはあまり必要でないときは今後も行っていくのか考える必要があります。
維持分野に関しては内部で検討しますが、このような審議会等の意見も含めトータルで考えていきます。

委 員：重要度が高くなくても、行政としてやらないといけないものは必要だと思えますので、大事にしていきたいです。

委 員：青少年の健全育成の充実については、町として考えて行っていただきたいです。

事務局：町としても考えていくべきかと思っています。アンケートの内容だけで判断せず、重要な項目として検討していきたいと考えています。

委員：人口の目標値の件は明和町としても明るい材料ではないかと思います。災害にも強いこともあり、人口の目標として増やす目標でも良いのではないかと思います。それにはインフラ問題もあるので積極的にインフラ整備を行っていく事を計画に入れていただきたいです。

町長：明和町としての強みはそこだと思っており、強みは活かしていきたいと考えています。役場周辺のインフラ整備は考えていきます。開発に関しても重要であると思っているので、施策を考えていきます。

会長：他にないようですので、これで審議会を終わりたいと思いますが、事務局から何かありますか。

事務局：次回は10月27日火曜日19時からいつきのみや地域交流センターで開催予定です。おつて開催文書を送付させていただきます。また、資料に関しても1週間前には送付させていただきます。

会長：それでは以上で第1回明和町総合建設計画審議会を終了いたします。ありがとうございました。